

JAB PN101「航空宇宙審査員認証機関に対する認定の基準」制定原案の公開について

本協会は、この度、標記文書の制定に当たり、原案を公開し、ご意見を募集いたします。これに関するご意見等につきましては、2007 年 4 月 19 日(木)17:30 必着にて添付の様式により下記ご意見送付先 E メールアドレス宛にお送り下さるようお願いいたします。いただきましたご意見等につきましては、最終案の作成において参考にさせていただきます。原則として、住所、電話番号、FAX 番号及び E メールアドレスを除きすべて公開されますことをあらかじめご承知おきください。また、匿名でのご意見は受付いたしかねますのでご了承ください。

なお、JAB PN101 制定原案の準拠規格である SJAC9010C 及び SJAC9011B の技術的内容は変更できませんので予めご承知おきください。(1.1.2 及び 4.1 参照)

本手順の制定の背景・理由、JAB CP101-2005 からの変更内容及び制定版の適用予定は次のとおりです。

1. 制定の経緯

1.1 制定の背景・理由

1.1.1 IAQG 規格の制定

- a) AS/EN/SJAC9014-2 「Requirement for Oversight Aerospace Quality Management System Registration / Certification Programs」
- b) AS/EN/SJAC9014-3 「Requirement for Aerospace Auditor Authentication」

1.1.2 JAQG 規格の改定

- a) SJAC9010C 「JIS Q 9100 品質マネジメントシステム認定・審査登録に対する要求事項」
- b) SJAC9011B 「航空宇宙審査員研修コースの開発、実施及び管理に関する要求事項」

1.1.3 その他

これまでの認定経験による規定内容の改善、明確化

1.2 原案公開の承認

2007 年 3 月 19 日、「第 30 回要員技術委員会(委員長 西本和俊 大阪大学教授)」において、この JAB PN101-2007 原案に対するご意見(パブリックコメント)を募集

するために、当該原案を公開することが承認されました。

## 2. JAB CP101-2005 からの変更内容

### 2.1 新たに追加した規定（括弧内は PN101 中の対象項番）

- a) 定義に係る全般説明及び次の用語及び定義（3.）
  - ・ APAQG-RMC（3.9）
  - ・ 研修提供者（3.12）←研修コース提供機関からの変更
  - ・ 研修提供者承認機関（3.13）
- b) 組織構造(4.2)

解説：候補者の評価機能に航空宇宙産業の経験及び知識のある要員を含めること  
の規定(SJAC9010C 改定)
- c) 認証スキームの開発及び維持(4.3)
  - 1) 評価方法・仕組み（4.3.1）

解説：評価方法・仕組みの開発及び維持において他の IAQG セクターで認知された審査員である場合は、それを考慮（SJAC9010C 改定）
  - 2) 審査員認証の条件・手順（4.3.2）

解説：SJAC9010/SJAC9011 全体引用による認証スキーム開発の柔軟性の確保  
航空宇宙産業経験審査員資格条件の拡大、国際整合化(SJAC9010C 改定)  
(条件の拡大／経験知識 QMS 要素の追加)

    - ・ 製造及びサービス提供の管理
    - ・ 航空宇宙材料／部品の状態に関する管理
    - ・ 治工具管理
    - ・ 製品認証適格性プロセス
    - ・ 供給元調達先承認認定プロセス  
(国際整合化)
    - ・ 直近 15 年以内 2 年の実務経験 + 専門コース + 検証審査
  - 3) 審査員認証維持の条件・手順（4.3.3）

解説：SJAC9010/SJAC9011 全体引用による認証スキーム開発の柔軟性の確保
  - 4) 審査員研修コースの条件（4.3.4）

解説：SJAC9010/SJAC9011 全体引用による認証スキーム開発の柔軟性の確保
- d) 認証の一時停止及び取消し(6.6)

解説：認証の一時停止及び取消しの条件を追加(SJAC9010C 改定)
- e) 研修コースの承認プロセス(7.)

解説：研修コースを承認する場合のプロセスを規定(SJAC9010C 改定)
- f) 認証機関の次の権利と義務(8.)

解説：権利義務事項の追加(SJAC9010C 改定)

  - ・ JRMC 会議への参加（8.b）
  - ・ JRMC 単独審査、又は JAB-JRMC 合同審査の受け入れ（8.d）
  - ・ 審査員の OASIS 登録（8.e）
  - ・ 航空宇宙苦情等処理の手順（8.g）

## 2.2 削除した規定（括弧内は CP101-2005 中の対象項番）

- a) 航空宇宙産業向け審査員の資格基準及び資格維持基準の詳細記述(4.2.1～4.2.3)  
解説：SJAC9010/SJAC9011 全体引用による認証スキーム開発の柔軟性の確保
- b) 航空宇宙審査員研修コース基準の詳細記述(4.2.4、付属書)  
解説：SJAC9010/SJAC9011 全体引用による認証スキーム開発の柔軟性の確保
- c) 初回、サーベイランス及び更新審査の結果の SJAC 提出と確認受け  
解説：JRMC との合同審査の実施開始に伴い審査結果(審査報告書)の提出と確認受けを廃止

## 2.3 規定内容の改善、明確化（括弧内は PN101 中の対象項番）

- a) 章構成及び使用用語を PN100(ISO/IEC 17024)に整合  
※ 構成対比表参照
- b) 序文の新設  
解説：PN101 と航空宇宙セクター規格の関係を説明
- c) 定義に係る項順の並べ替え（3.）  
解説：機能別に整理して理解の容易化
- d) 認証機関の権利・義務に係る内容の編入（8.）  
解説：認定手順の体系変更(PN200 への一元化)に伴う R/CP201 の廃止

## 3. 適用日等

本基準の正式発行時期につきましては、本協会技術委員会の承認が得られることが条件となりますので、別途改めて公表いたします。

正式発行後、2007年5月22日（予定）から、JAB PN101-2007 を適用した新規認定申請を受け付けます。

また、既認定の認証機関における JAB CP101-2005 から JAB PN101-2007 への移行期限は、2008年9月14日を予定しております。

## 4. 参考事項

### 4.1 SJAC9010C Draft 及び SJAC9011B Draft に対するパブリックコメント募集

現在、日本航空宇宙工業会 航空宇宙品質センター（JAQG）が、2007年4月6日（金）まで、JAB PN101-2007 の準拠規格である SJAC9010C Draft 及び SJAC9011B Draft のパブリックコメントを募集しております。

<http://www.sjac.or.jp/jaqq/>

JAB PN101-2007 では、SJAC9010C 及び SJAC9011B の技術的内容を変更することができませんので、当該規格の技術的内容に関するご意見は日本航空宇宙工業会

にご提出下さい。

また、上記パブリックコメントを受けて SJAC9010C 及び SJAC9011B の技術的内容が変更された場合は、JAB PN101-2007 の技術的内容も変更になりますので予めご承知おきください。

#### 4.2 航空宇宙 QMS 認定・認証スキーム説明会

本協会では、日本航空宇宙センター(JAQQ)との共催により航空宇宙 QMS 認定・認証スキーム説明会の開催を予定しております。なお、本説明会は、航空宇宙審査員研修を兼ねておりますので関係者の参加をお待ちしております。

日時：2007年5月10日 10:30～17:00

場所：JAB 会議室 A/B

対象：既認定又は認定申請を予定している航空宇宙に係るマネジメントシステム認証機関又は航空宇宙審査員に係る要員認証機関  
航空宇宙に係る審査員研修を提供又は提供を予定している審査員研修機関

#### 記

ご意見募集対象文書：

JAB PN101-2007 「航空宇宙審査員認証機関に対する認定の基準」(Draft 2)  
(JAB CP101-2005 からの主な追加・変更箇所をハイライト表示)

参考文書：

PN101-2007D2 と CP101・R/CP201-2005 の構成対比表

ご意見記入用様式：

JAB AF73 「コメント様式」

ご意見送付先：

財団法人 日本適合性認定協会 システム認定部(技術グループ)

E-mail: PN101-2007@jab.or.jp

以上